

裁判官第三カードについて

裁判官第三カード入力フォーム

第二カード入力フォーム

TOP MANUAL 前年度呼び出し 一時保存 提出 第三カード印刷 甲斐花子 パスワード変更 ログアウト

平成30年8月1日現在

項目	入力	入力要領
氏名		姓と名の間に全角一文字分のスペースを空ける。旧姓使用している場合は旧姓を記入する。
ふりがな	必須	姓と名の間に全角一文字分のスペースを空ける。
司法修習期	60 新	(自動表示)
年齢	38歳	本年8月1日現在の年齢 (自動表示)
現官職	東京地判事・東京簡裁判事	(自動表示)
職務代行・てん補序		職務代行を命ぜられている場合 (特例判事の高裁職務代行を除く) 及びてん補している場合には、職務代行序・てん補序を記載する。
現任地勤務開始年月日		現在勤務している庁 (外部経験を含む。) の所在地で勤務を開始した年月日をカレンダーから選択する。
現任地勤務年月数	年 月	
現所属庁勤務開始年月日		現在勤務している庁で勤務を開始した年月日をカレンダーから選択する。
現所属庁勤務年月数	年 月	
		現在担当する事務について、事務量の割合をパーセントで5%刻みで記入する。
	民事	— ▼ %
	刑事	— ▼ %
	家事	— ▼ %
	少年	— ▼ %
	司法行政	— ▼ %
現在の		「司法行政」は、最高裁判所、高等裁判所、地方裁判所及び家庭裁判所の各事務局における司法行政事務をいう。支部長、部の事務を統括する者及び司法行政事務を掌理する者が行う司法行政事務並びに裁判所調査官及び研修所の教官の職務を含む。

TOP		MANUAL		第二カード入力フォーム		前年度呼出		一時保存		提出		第三カード印刷		甲野花子		パスワード変更		ログアウト								
民事専門・集中部 における担当内容		民事の専門部又は集中部において、医療、行政、建築、商事、知的財産、破産（倒産）、民事執行、保全又は労働の各事件を担当している場合には、その担当内容を記入する。																								
		月数については、日数を四捨五入するなど適宜計算して記入する。																								
		民事	一	▼	年	一	▼	月	家裁移行前の民事訴訟は、民事とみなして計上する。																	
		刑事	一	▼	年	一	▼	月	令状当番だけの担当は特に計上しない。																	
		商事	一	▼	年	一	▼	月																		
		少年	一	▼	年	一	▼	月																		
		司法行政	一	▼	年	一	▼	月	「司法行政」は、最高裁判所、高等裁判所、地方裁判所及び家庭裁判所の各事務局における司法行政事務をいう。支部長、部の事務を統括する者及び司法行政事務を掌理する者の行う司法行政事務並びに裁判所検査官及び研修所の教官の職務を含まない。																	
		分野を入力して下さい	一	▼	年	一	▼	月	○ 同一期間に二以上の事務を担当した場合には、その担当事務を併記して記入とともに、その勤務期間を記入する。 例：民事・商事・民事・刑事・少年																	
		分野を入力して下さい	一	▼	年	一	▼	月	○ 法科大学院への裁判官及び検察官の他的一般職の国家公務員の派遣に関する法律に基づいて行う法科大学院の教授等の業務を担当した場合（1年間のうち同業務を担当した期間の長短は問わない。）には、その旨併記して記入とともに、その勤務期間を記入する。																	
		分野を入力して下さい	一	▼	年	一	▼	月	○ 例：民事・法科大学院 ○ 裁判所検査官については「行政調査官」等と、研修所の教官については「司研民裁教官」等と、それ専門を含めて略記して記入とともに、その勤務期間を記入する。																	
分野を入力して下さい	一	▼	年	一	▼	月	○ 他省庁に派出された経験がある場合には、その勤務先（法務省本省及び法務局については「法務行政」とする。）を記入とともに、その勤務期間を記入する。 ○ 判事補海外留学又は人事院長期在外研究の経験がある場合には、「海外留学（行き先の国名）」と記入とともに、その年数を記入する。 例：海外留学（アメリカ）																			
分野を入力して下さい	一	▼	年	一	▼	月	○ 弁護士執務経験がある場合には、「弁護士職務」と記入とともに、経験期間を記入する。 ○ 4ヶ月以上の民間企業研修の経験がある場合には、その研修先を記入とともに、研修期間を記入する。 例：○○銀行																			
分野を入力して下さい	一	▼	年	一	▼	月	○ 育休実績（差前・産後休暇を含む）又は配偶者同行休暇を取得した経験がある場合には、「育休」又は「配偶者同行休暇」と記入とともに、その年数を記入する。																			
分野を入力して下さい	一	▼	年	一	▼	月																				

裁判官第三カード入力フォーム		TOP	MANUAL	第二カード入力フォーム	前年度呼出	一時保存	提出	第三カード印刷	單行化	パスワード変更	ログアウト	
現在までの担当事務等の合計件数		0年 0月		この合計年月数は、本年8月1日までの勤務年月数と一致する。(自動表示)								
民事部門・集中部における担当事務	分野を入力して下さい	<input type="button" value="一"/> 年 <input type="button" value="一"/> 月										
	分野を入力して下さい	<input type="button" value="一"/> 年 <input type="button" value="一"/> 月										
	分野を入力して下さい	<input type="button" value="一"/> 年 <input type="button" value="一"/> 月										
	分野を入力して下さい	<input type="button" value="一"/> 年 <input type="button" value="一"/> 月										
単独訴訟事件を扱っていた期間		<input type="button" value="民事"/> 年 <input type="button" value="一"/> 月		本年8月1日までの勤務期間のうち、裁判官として単独訴訟事件を扱っていた期間を民事、刑事別に記載する。民事には人事訴訟を含む。民事及び刑事の単独訴訟事件を扱っていた期間が重なる期間は、その期間をそれぞれに加算する。								
		<input type="button" value="刑事"/> 年 <input type="button" value="一"/> 月										
自己の確執に関する客観的事実及びそれに関連する状況、それに対する所感等 (2000字以内)												